

- ・子どもも指導者も楽しく学習している姿がとても素晴らしかったです。自分はこちらまでできませんが、やることを取り入れていこうと思います。
- ・一人一人にあった教材を作っていて、すばらしかったです。
- ・構音習得の系統的な練習の大切さを再認識しました。構音の主訴であっても、粗大運動や微細運動、音韻意識などにもかなり力を入れていることに驚きました。その子によって組み合わせを考えていきたいと思います。
- ・教材の工夫や来たくなるような環境作り、とても丁寧な指導をされていたのだと思いました。自分は言語通級を担当してまだ2年目なので、色々参考になることばかりでした。ありがとうございました。
- ・子供の特性に合わせ、子供のやる気を引き出す工夫が随所に見られました。ゲーム感覚で学習でき、子供たちの笑顔で学習する姿が目につきます。
- ・とても緻密な設計、多彩な手段でターゲット音を導いていく過程に感服しました。
- ・段階を踏まえた構音指導、子供の興味関心を高める指導、具体的な教材教具など、今後自身の参考にしたい内容がたくさんありました。発表をお聞かせくださり、ありがとうございました。
- ・構音指導について、基本的なことからお話しされてわかりやすかったです。マニュアル通りにならないことが多いので、こうしたうまくいったなどのご指導の実体験もお聞きしたかったです。
- ・たくさんの教材を利用し、子どもの練習が単調にならないようとても工夫をされていると感じた。子どもの全体発達も踏まえた上での発音指導なのだ改めて感じた。
- ・いろんな教材を用意されて、子どもたちに分かりやすく、楽しい指導をされていると思いました。教材の工夫は大事だなと思いました。
- ・個人指導からグループ指導につなげる教材まで、指導計画がしっかりと組まれていて、新しいやり方を教えていただきました。構音練習は単調になりがちで、少しでも集中して練習に取り組めるように日々工夫を凝らしていますが、なかなか難しいところでもあります。午前中の講演で動機付けが大切というお話にあったとおり、楽しみを持たせた動機付けにより、生徒達は楽しく通級できるよのだろうと感じました。一人一人にあった、課題設定と教材がどれも魅力的で、できたら今後取り入れさせていただきたいと思います。ありがとうございました。
- ・構音障害以外の隠れている部分の指導(基礎トレーニング)を、積極的に取り入れていることが参考になりました。ありがとうございます。
- ・しっかり指導計画を立てられていて、見通しをしっかりと考えられていると思った。また、教材も豊富で、楽しく学習できそうだった。ぜひ参考にさせていただきたいと思った。
- ・一人ひとりの発達のニーズに応じて、楽しく取り組める工夫いっぱいのご指導の紹介が参考になりました。
- ・口腔機能訓練だけではなく、いろいろな角度からのアプローチがあり、とても素晴らしいと思いました。手作り教材もたくさんあり、参考になりました。使い方も教えてくださいありがとうございます。
- ・アイデア満載の教材に驚きました。子どもに必要な指導を楽しみながら行え、子どもたちも毎回通級を楽しみにしているだろうと思いました。
- ・説明や資料がとても丁寧で、わかりやすかった。写真がも多くよかった。教材などを真似したい。
- ・季節の行事を1つの単元として考え、指導を行う発想が勉強になりました。発音の指導だけでなく、その児童の言語発達を促す指導も合わせて行っており、素晴らしいと思いました。・事例児の発音の誤りがどのように改善し

たのかについても知れたら良かったです。

- ・一人一人子供の状態を細かく把握し、その子に適した指導計画を立て、必要な教材を揃え、環境設定も整えていること、あたりまえのことですが、市川先生の細かくて丁寧な指導にとっても感心しました。市川先生に指導されているお子さんたちは、教室に来ることがとても楽しみなのではないでしょうか。細かい資料とても参考になりました。経験の浅い先生方にとっては、特に参考になったのではないのでしょうか。私も改めて一人一人の子供の特性を見直して丁寧に関わっていかなくてはと反省しました。
- ・数多くの引き出しがあってすごいなと感じました。子どもの実態や変容をもう少し詳しく聞きたかったです。
- ・ありがとうございました。個人、グループそれぞれの季節に合わせた活動のアイテム、とても素敵でした。ぜひ参考にさせていただきたいと思いました。
- ・構音練習と基礎トレーニングを指導の段階ごとに紹介いただき大変参考になりました。系統的、段階的に指導することの大切さは十分わかっている、つつい戻る勇気を出せず、突き進み後悔することばかりですが、やはり先生の実践を聞き、反省しています。たくさんご紹介いただいた教材を手にとって、どのように使われたのかが、対面式ではないので見られなかったのが残念です。ありがとうございました。
- ・すごい勉強になった。
- ・個の実態に合った丁寧な教材づくりが素晴らしいと思いました。・もう少し指導の流れや児童の変容を詳しく伺いたかったので、事例児を一人に絞ってもっと学ばせていただきたいと思いました。・多方面にわたり丁寧な説明があり勉強になりました。参考にさせていただきます。
- ・意欲的に取り組むことができるよう、心の成長に丁寧に寄り添いながら指導を行っている先生のあたたかさが伝わってきました。子どもの興味・関心や実態を段階的に細かく把握して、個に合わせた活動と教材が素敵なものばかりで参考になりました。構音指導は、同じことの繰り返して単調になりがちなので、意欲的に取り組める構音指導を考えていきたいと改めて感じました。ありがとうございました。
- ・すごく丁寧な説明と発表でした。手作り教材の充実さに驚きました。どれも子供たちの練習意欲がわく魅力的な教材、通級指導教室ならではの一人一人に合わせた特別な指導だと思います。
- ・たくさんの教材を見せていただき、大変参考になりました。早速今週から真似させていただきます。アイテムをあつめてグループ活動にまで活かしていくのもすてきなアイデアですね！単調になりがちな構音練習を如何に楽しくしていくかはとても大切だと思いました。
- ・子どもたちの興味・関心を引く、教材・教具が大変参考になりました。まためあてをきちんとたて活動に取り組むことが、子どもたちに目的意識を持たせ、自ら進んで課題に取り組むことにつながっていると感じました。
- ・市川先生の長年のご指導のエッセンスが詰まっている内容で、どれも指導において大事なことだなと思いました。特に、構音指導をしながらその子の背景にあるワーキングメモリーの問題であったり、身体機能の問題であったり、ことばの遅れに対してアプローチしていることが実際の構音指導と共に相乗効果になって構音の改善につながっていることが感じられました。単調だったり、取り組みにくい活動には、ゲーム感覚やその子の好きなことを取り入れて、集中が続くように工夫されていることも大変参考になりました。今までは、まずは構音の改善。次にことばの遅れへのアプローチ。と、2段階的に指導を組んでいましたが、市川先生の発表のように両方へのアプローチをしていきたいと思いました。ありがとうございました。大変勉強になりました。ゲーム感覚の学習活動が充実していて、子供が楽しんでやれると感じました。また、構音指導だけでなく、手指の運動、空間認知活動など幅広くいろいろな側面からアプローチされているのが良かったです。
- ・子どもひとりひとりに合わせた教材がとても多く、オーダーメイドの指導がなされていると感じました。語内位置弁

別では、同じことをしているけれど、教材を変えることで飽きることなく練習ができると思いました。いろいろな教材を作っていきたいと思います。また、幼児さんの時に年中行事を都度やってきていても入っていない子どもがいるので、季節を大切に活動や環境設定も考えていきたいです。

- ・音の聞き取りの確認が上手くできていなくて苦戦していたので、運動遊びで体を使うというのをやってみたいと思いました。カードやカスタネットなどの活用の仕方を教えてもらえてとても参考になりました。・単調になりがちな発音指導も遊びの中で正しい発音を身につけていく教材の工夫が素晴らしいと思いました。
- ・先生のこれまでの実践についてまとめられていて参考になりました。言語通級の対象児のさまざまなニーズに丁寧な目標設定がされていたので見習わなければと反省しました。
- ・自分は構音指導という口口の運動を中心に行ってききましたが、市川先生の実践を聴いて、口の運動以外のことを実践していかなければならないと強く思いました。一人ひとりの特性を見抜き、その子に合った課題を立てて見通しを立てさせる工夫が随所に織り込まれていました。何より、課題提示のホワイトボードが、何度でも見たくなくなるよう美しく配置されており、楽しい教室の一助になっているのではないかと感じました。
- ・指導するにあたり 構音障害以外の隠れている困り感を探ることがとても大切なことを痛感しています。子どものやる気、興味や本人の発音に対する意識が発音の向上に繋がることがわかりました。講義を参考に 個々の子どもの得意なものからの発音指導へのアプローチを大切にしようと思いました。
- ・基本に従って取り組んでいるし、具体例の多いので、3 年目くらいまでの人にとっては特にありがたい資料となったと思う。・構音指導の分科会だが、一人一人に合わせた教材など大変工夫されており、発達の問題をとまなう子たちにも有効と感じた。・微細運動で、単音で単音節の段階から、構音だけでなく取り入れているのはよいと思い勉強になった。・特に幼児は、いろいろな方法で、楽しみながら取り組める課題が用意されていて素晴らしいと思った。ねらう目標の前段階から順序良く活動や指導に組み込んでいてすごいなと思った。その子にあった課題、元の部分がしっかり把握されていると感じた。
- ・丁寧な指導で勉強になりました。
- ・たくさん実践事例と楽しい教材を教えていただいたので、とても勉強になりました。先生の指導をぜひ見て勉強したいです。子どものやる気につながるような教材の工夫を大切にしていきたいと思います。
- ・私は、今年から言語教室の担当になったので、いろいろなことがとても参考になりました。動画を何度も止めて、メモをたくさん取りながら聞かせていただきました。特に、般化させるための手立てとして、短文を暗記させるということが勉強になりました。自分の指導に取り入れていこうと思います。お忙しい中、実践発表をありがとうございました。
- ・構音指導を飽きさせない教材がたくさん紹介されていました。すごいですね。・指導されている先生の熱い思いがとてもよく伝わりました。・指導している様子も見られるとよかった。・丁寧な教材をたくさん見せていただき、ありがとうございました。
- ・一人ひとりのお子さんへの教材作りや、一時間の流れが分かる板書の提示など、大変勉強になりました。また、季節と関連付けて行う活動も取り入れたいと思いました。
- ・構音障害といっても、最近は純粋な構音障害の児童は少なく何かしら他の課題を併せ持っているケースが多い。どんな児童でも、楽しくやる気を持って取り組むことが大切だと改めて思った。配慮された教材教具がたくさんあって、どれも楽しそう。担当は系統的に段階的な指導を組んでいてすごいと思う。日々の指導を振り返っていききたい。
- ・基本から大変わかりやすく説明されていて非常に参考になりました。

構音障害分科会 質問

Q 一回の指導時間と、活動内容の配分はどのようにされていますか？

45分の場合、どのような時間配分で指導をしているのか。

A 指導時間は45分。一つの活動は5分～7分程度で、児童の実態に応じて軽重をつけている。

Q 構音グループのグルーピングはどうしているのか(どういう子どもたちを、どのように組んでいるのか)知りたいと思った。発音だけでなく、季節感を含み、会話自体が楽しいという副目標的なねらいで行っているのだろうかと感じた。活動内容も先生のオリジナルなのか、楽しそうでとてもよかった。

A グループは、保護者の送迎を考慮して指導の時間割(曜日)ごとにしている。

グループでの活動は個別の活動時間とは異なり、15時30分から1時間程度としている。

YouTube へのコメント

※蒲小学校市川先生は、R4年度から異動され、通級担当ではありません。静言研の会員ではないため、YouTube を見ることができず、YouTube 上でのコメントへの回答ができませんでした。

運営の確認不足で上手くいかず、申し訳ありませんでした。

市川先生に回答していただきました。この場で紹介させていただきます。

・双葉小学校5名です。多くの資料と詳細なアセスメントに基づく実践、大変参考になりました。

その子に会った教材がとても数多く準備されていて素晴らしかったです。45分の授業でこんなにたくさん授業できるんだと感動しました。板書の活用もこんなにたくさん利用されているのは初めて見ました。

具体的には言葉の発達について実態に合わせたゲーム「ばんっとゲーム」はどんなゲームなのか知りたいです。手作りの教材のほかに使っている教具やゲームについてご紹介いただけたら嬉しいです。

ありがとうございました

→「多層指導モデル MIM 読みの指導」では、特殊音節の読みの定着のために、耳で聞いただけでは消えてしまう音を目で見確認できるように視覚化したり、手の動作で音を体感できるように動作化したりしながら、音と文字を丁寧につないでいく指導を行います。

手の動作で音を体感できるように動作化する指導の過程で、考えたゲームのひとつです。

・ありがとうございました。単元が子どもの実態に応じていて興味をもって取り組みやすいものとなっていて、とても参考になりました。ありがとうございました。いつか、実物が見たいです。

・お忙しい中、準備をありがとうございました。とても勉強になりました。

【指導実践②】の④の「短文練習ワーク」ですが、何かの本の抜粋でしょうか？題名を教えてください。
→「多層指導モデル MIM 読みの指導」のワークシートや「ちびむすドリル」などワークシートを自分なりにアレンジした自作のワークシートです。